

第3次健康くまもと21基本計画  
(第5章 熊本市健康増進計画部分)  
の進捗管理について

## ○健康くまもと21基本計画の進捗管理

### I 全体

(1)全体目標に関する成果指標の今回(令和7年度時点判明)と前回の比較

改善	1	維持	1	悪化	1	合計	3	改善率	33.3%
----	---	----	---	----	---	----	---	-----	-------

(2)各施策に関する全成果指標の今回(令和7年度時点判明)と前回の比較

改善	34	維持	2	悪化	22	合計	58	改善率	58.6%
----	----	----	---	----	----	----	----	-----	-------

#### (1)全体目標に関する成果指標の動向

○全体目標に関する成果指標のうち「健やかにいきいきと暮らしていると感じる市民の割合」は増加し、目標値に近づいたが、「自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合」は減少した。今後、個人の健康に対する意識を高めるとともに、自身に必要な情報を適切に選択し、行動変容につながるより良い意思決定ができる力を育むことで、一人ひとりの自己管理能力の向上を図っていく必要がある。

#### (2)各施策に関する全成果指標の動向

○58項目の成果指標のうち、過半数の34項目が改善(改善率58.6%)の状況。

○「1生活習慣の改善と環境づくり」では26項目中17項目の改善(改善率65.4%)、「2生活習慣病の発症予防と重症化予防」で21項目中10項目(改善率47.6%)、「3健康になれるコミュニティづくり」で6項目中5項目(改善率83.3%)、「4ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり」で5項目中2項目(改善率40.0%)改善された。

## II 各施策

### 1 生活習慣の改善と環境づくり

成果指標の今回(令和7年度時点判明)と前回の比較

改善	17	維持	0	悪化	9	合計	26	改善率	65.4%
----	----	----	---	----	---	----	----	-----	-------

#### (1) 食の安全安心の確保と食育の推進

※別冊3参照

#### (2) 身体活動・運動の促進

##### 【関係団体】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

(施策1:運動習慣の定着化に向けた取り組みの推進)

- ・事業所向けセミナー(出前講座)を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・運動指導士による健康づくりのための運動に関する研修会、情報提供を実施した。【熊本産業保健総合支援センター】
- ・熊本城マラソンのボランティアとしての活動【熊本市スポーツ推進委員協議会】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

—

##### 【行政】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

(施策1:運動習慣の定着化に向けた取り組みの推進)

- ・マラソンを通じたスポーツ振興と健康づくりに資するため、熊本城マラソンを開催した。【イベント推進課】
- ・運動機会の充実のため、市民総参加型の熊本市民スポーツフェスタを開催している。【スポーツ振興課】
- ・地域の会議や健康教育などを通し、身体活動(生活活動、運動)や熊本健康アプリ等についての普及啓発を行った。【西区保健こども課】
- ・校区単位の健康まちづくりでウォーキング大会を実施するなど、地域における運動習慣の啓発を実施した。【南区保健こども課】
- ・健康ポイント事業を共同運用する連携市町村が4自治体増え、計20市町村で運用した。地域と連携したGPSによるスタンプラリーや抽選会等を実施し、新規利用者の増加及び楽しみながら利用継続できるようアプリの機能改修や企画イベントの実施、地元特産品を賞品とするなどインセンティブの充実に取り組んだ。【健康づくり推進課】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・「ハルシーライフチャレンジ」事業において、食後の運動を促す啓発を行う。【北区保健こども課】

### (3) 休養の促進

#### 【関係団体】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

###### (施策1:「睡眠」の重要性の理解と実践)

- ・事業所向けセミナー(出前講座)の実施。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・食生活改善推進員養成課程の特別講演会で、日本睡眠学会理事長久留米大学学長の内村直尚先生の「睡眠が健康に及ぼす影響」の講演を拝聴し、協議会会員が睡眠の年代にあわせた時間や健康との関連性を学ぶことができた。【熊本市食生活改善推進員協議会】

###### (施策2:休養がとれるための環境づくり)

- ・事業所向けセミナー(出前講座)の実施。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・事業場を対象に個別訪問しメンタルヘルス教育を実施。ホームページやメールマガジンにて、ストレス対処法等の情報提供を実施。【熊本産業保健総合支援センター】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

—

#### 【行政】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

###### (施策1:「睡眠」の重要性の理解と実践)

- ・生活習慣病重症化予防事業の疾患リーフレットの健康的な生活習慣のポイントとして「睡眠・休養」について掲載した。【国保年金課】
- ・校区民生委員児童委員協議会定例会、自治協議会などで情報提供を行った。【北区保健こども課】
- ・食生活改善推進員養成講座修了証書交付式の特別講演会において、修了生と推進員を対象に、日本睡眠学会理事長、久留米大学長の内村直尚氏の講演会を開催し、睡眠、休養の重要性について普及啓発を図った【健康づくり推進課】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

—

#### (4)飲酒の抑制

<p><b>【関係団体】</b></p> <p>1 令和6年度の主な取組概要</p> <p>(施策1:相談支援の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・加入者に特定保健指導を実施する中で、飲酒にかかる指導・情報提供を行った。【全国健康保険協会熊本支部】</li></ul> <p>(施策2:適正飲酒の普及啓発)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事業所向けセミナー(出前講座)を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】</li></ul> <p>(施策3:20歳未満の者への情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校薬剤師が各担当校にて薬物乱用防止教育の一環として、未成年者の飲酒の危険性について講演を行っている。【熊本市薬剤師会】</li><li>・小学6年体育科保健領域の病気の予防では、飲酒などの行為は健康を損なう原因になることを学習する。飲酒は、判断力が鈍る、呼吸や心臓が苦しくなるなどの影響が体にすぐ現れること、飲酒を長い間続けると肝臓などの病気の原因になること、また、低年齢からの飲酒は害が大きいことを学習している。【熊本市小学校校長会】</li></ul> <hr/> <p>2 令和7年度からの新たな取組</p> <p>—</p>
<p><b>【行政】</b></p> <p>1 令和6年度の主な取組概要</p> <p>(施策1:相談支援の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・電話相談や依存症専門の医師、依存症専門相談員による個別来所相談を実施した。【こころの健康センター】</li><li>・校区民生委員児童委員協議会定例会、自治協議会などで飲酒に関する情報提供を実施した。【南区保健子ども課】</li></ul> <p>(施策2:適正飲酒の普及啓発)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・飲酒を含む依存症に対する普及啓発として、パンフレットの配布やホームページに掲載した。また、市民向け講演会としてこころの健康づくり講演会、家族や当事者支援として、依存症家族教室や依存症当事者グループプログラムを実施した。【こころの健康センター】</li><li>・校区民生委員児童委員協議会定例会、自治協議会などで飲酒に関する情報提供を実施した。【北区保健子ども課】</li><li>・市公式LINEを通じて適正飲酒についての情報発信を行った。【健康づくり推進課】</li></ul> <p>(施策3:20歳未満の者への情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・小・中学校の薬物乱用防止教室の中で、未成年の飲酒の危険性、適正飲酒について情報提供・普及啓発を実施した。【こころの健康センター】</li><li>・プレコンセプションケアとして、未成年の飲酒、喫煙の影響について健康教育を実施した。【中央区保健子ども課】</li></ul> <p>(施策4:妊娠中や授乳中の飲酒の防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・親子(母子)健康手帳交付時に妊娠中の飲酒について情報提供・保健指導を実施した。【各区保健子ども課】</li></ul> <hr/> <p>2 令和7年度からの新たな取組</p> <p>—</p>

## (5) 受動喫煙防止と禁煙の支援

### 【関係団体】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1: 禁煙の支援)

- ・各歯科医院等において 歯周病と喫煙の関係について説明し、禁煙を推奨する【熊本市歯科医師会】
- ・学校薬剤師が各担当校にて薬物乱用防止教育の一環として、未成年者の喫煙防止教育を行っている。【熊本市薬剤師会】
- ・県歯科医師会と連携し、協会けんぽスモールチェンジ生活支援プログラムにおいて、歯周病の最大のリスク因子である喫煙について、生活習慣病予防を目的とした歯科保健指導のなかで、禁煙指導を実施した。【熊本県歯科衛生士会】
- ・加入者に特定保健指導を実施する中で、喫煙にかかる指導・情報提供を行った。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・事業場の産業保健スタッフ等を対象に、喫煙の健康影響と禁煙支援、COPDの啓発等の研修を実施した。【熊本産業保健総合支援センター】
- ・小学6年体育科保健領域では喫煙などの行為は健康を損なう原因になることを学習する。喫煙は、せきが出たり心拍数が増えたりするなどして呼吸や心臓の働きに対する負担などの影響がすぐに現れること、受動喫煙による周囲の人々の健康にも影響を及ぼすこと、また、喫煙を長い間続けるとがんや心臓病などの病気にかかりやすくなることについて学習している。また喫煙・飲酒・薬物乱用防止教室の実施や各学年の発達段階に応じた教育を実施した。【熊本市小学校校長会】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

—

### 【行政】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1: 禁煙の支援)

- ・地域の会議等を通して禁煙について啓発した。【西区・北区保健こども課】
  - ・熊本市薬剤師会の協力のもと、禁煙支援薬局における相談受付を開始し、ホームページにて周知した。【健康づくり推進課】
- ##### (施策2: 妊娠中・授乳中～20歳未満の者の喫煙防止)
- ・親子(母子)健康手帳交付時や訪問等の際に、喫煙の及ぼす影響について保健指導を実施した。【各区保健こども課】
  - ・結婚・子育て応援サイトのQ&Aに妊娠期の過ごし方や健康管理について情報を掲載した。【こども支援課】
  - ・子どもや病気の人など配慮が必要な人が近くにいる場所では、喫煙しないようホームページにて周知した。【健康づくり推進課】
- ##### (施策3: 受動喫煙防止)
- ・繁華街等安全安心パトロールを行う中で、路上禁煙区域において路上喫煙をしている者に対し、注意・指導を行った。【生活安全課】
  - ・受動喫煙防止対策専用コールセンターにて、受動喫煙に関する相談を受け付けた。【健康づくり推進課】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・熊本市中心市街地で誰もが利用できる分煙施設を新たに設置する場合に、その設置費用を助成する事業を開始した。【健康づくり推進課】

## (6) 歯と口腔の健康づくりの推進

※別冊4参照

## 2 生活習慣病の発症予防と重症化予防

成果指標の今回(令和7年度時点判明)と前回の比較

改善	10	維持	2	悪化	9	合計	21	改善率	47.6%
----	----	----	---	----	---	----	----	-----	-------

### (1) がん予防等対策

<p><b>【関係団体】</b>  <b>1 令和6年度の主な取組概要</b>  <b>(施策1:がん予防)</b>          ・受診機会の喪失を防ぐため、より効果的な受診勧奨を実施し、受診率向上を目指す。【熊本市医師会】          ・節目検診、妊婦歯科健診などの折に口腔粘膜疾患を精査し、粘膜病変の早期発見に努める。【熊本市歯科医師会】          ・熊本県総合保健センター主催の「結核・ガン予防キャンペーンヘルシーくまもと」に健康を守る婦人の会で参加。がん検診の受診率向上、がんに対する正しい知識の普及啓発を行った。【熊本県歯科衛生士会】          ・加入者本人を対象に、特定健診にがん検診項目を加えた「生活習慣病予防健診」を実施。受診率の向上に努めた。【全国健康保険協会熊本支部】          ・事業場の産業保健スタッフ等を対象とした、生活習慣病の予防、禁煙の健康影響に関する研修会を実施した。【熊本産業保健総合支援センター】          ・講習会等の中でがん検診受診の啓発を実施した。【熊本市食生活改善推進員協議会】          ・患者数が増加している大腸がんや乳がんを対象とし、イベントでモデルやパネルを利用し普及啓発を図り、合わせて特定健診の重要性も説明した。【東区代表】  <b>(施策2:がん医療・がんと共生)</b>          ・がん検診受診者を対象に、わかりやすいがん啓発情報の発信した。【熊本市医師会】          ・事業所向けセミナー(出前講座)を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】          ・労働者数50名未満の事業場を対象に定期健康診断の有所見者に対する医師の面接指導や保健指導等を実施している。【熊本産業保健総合支援センター】</p>
<p><b>2 令和7年度からの新たな取組</b>          ・熊本市全大腸内視鏡検査の実施。【熊本市医師会】</p>
<p><b>【行政】</b>  <b>1 令和6年度の主な取組概要</b>  <b>(施策1:がん予防)</b>          ・肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がんの5つのがん検診及びピロリ菌感染の有無を調べる胃がんリスク検査を実施した。【健康づくり推進課】          ・子宮頸がんワクチンのキャッチアップの接種について、未接種者への個別の通知、市長記者会見やSNSの活用等、様々な機会を活用して勧奨を行った。【感染症予防課】          ・幼児健診や民児協議会等の地域組織、サロンや子育てサークル、地域のイベント等でのがん検診の受診勧奨を実施した。【中央区・東区・南区保健こども課】          ・幼児健診の中で、保護者を対象にがん検診のリーフレットを配布し、啓発を実施した。【西区・北区保健こども課】  <b>(施策2:がん医療・がんと共生)</b>          ・がん相談ホットラインを設置し、専門相談員による相談・情報提供のほか、働き &amp; 子育て世代のためのがんサロンの定期開催や市民講演会等を開催し、がん患者とその家族、関係者へ相談支援・情報提供を行った。【医療対策課】          ・年間を通して市ホームページや市政だより、LINE等を活用し、がん相談支援センターやがん相談ホットライン、アピアランスケア推進事業、緩和ケア、就労支援等の情報提供を行った。【医療対策課】</p>
<p><b>2 令和7年度からの新たな取組</b>          ・がん検診対象者の40～79歳までの方全員に個別受診勧奨はがきを送付した。【健康づくり推進課】          ・全大腸内視鏡検査の無償実施を開始した。【健康づくり推進課】          ・子宮頸がんワクチンについて、新たに、保護者と学校等との連絡アプリを活用した周知を行う等、効果的な啓発・勧奨を実施した。【感染症予防課】          ・40歳未満の末期がん患者やその家族の負担を軽減し、最期まで自宅で安心して療養生活を送れるよう、訪問介護や福祉用具の貸与などの介護サービスの利用料を一部助成する「若年がん患者在宅療養生活支援事業」を開始した。【医療対策課】</p>

## (2) 循環器疾患対策

### 【関係団体】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1: 発症予防)

- ・事業所向けセミナー(出前講座)を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・すこやか食生活改善講習会を開催した。(調理実習を通して、一食分の適量の確認、食塩量、野菜量、組み合わせ等の確認を実施)【熊本市食生活改善推進員協議会】

##### (施策2: 早期発見)

- ・35歳以上の被保険者を対象に、特定健診にがん検診項目を含む「生活習慣病予防健診」を実施し、6年度受診率は65.8%であった。【全国健康保険協会熊本支部】

・脳卒中、心疾患、肝疾患等をもつ労働者が、治療を受けながら働いていくことができる環境づくりを目的とした「治療と仕事の両立支援」について研修を開催した。また両立支援相談窓口を開設し、相談対応した。【熊本産業保健総合支援センター】

・労働安全衛生法に基づく定期健康診断の確実な実施の履行を確保した。【熊本労働基準監督署】

・熊本県委託事業『令和6年度自然に健康になれる食環境整備に係る「美味しく減塩！県民運動」啓発業務』を実施した。啓発チラシの配布と説明をおこなった。塩分測定器「減塩君」による世帯の汁物の塩分濃度を測定した。【熊本市食生活改善推進員協議会】

##### (施策3: 重症化防止)

・各薬局で検査データの説明、相談を受けたときに医療機関の受診が必要と思われる方への受診勧奨を行っている。【熊本市薬剤師会】

・収縮期血圧160mmHg以上、拡張期血圧100mmHg以上、空腹時血糖126mg/dL以上もしくはHbA1c6.5%以上、LDLコレステロール180mg/dL以上の医療機関未受診者に受診勧奨を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】

・心房細動の所見ありの医療機関未受診者に受診勧奨を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・日常診療や節目検診等の時に歯周病と循環器疾患との関連を啓発した。【熊本市歯科医師会】

### 【行政】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1: 発症予防)

・民児協会議等の地域組織、高齢者サロンや子育てサークル、地域のイベント等で特定健診や高血圧症等の循環器疾患について啓発を実施した。【各区保健こども課】

・幼児健診時等の待ち時間を活用し、啓発動画視聴による健康情報を発信した。【西区保健こども課】

・「健康ハートの日」「世界ハートの日」「脈の日」に合わせて熊本城天守閣のライトアップとSNSにおける情報発信、1階ロビーへのポスター展示を行った。【健康づくり推進課】

##### (施策2: 早期発見)

・未受診者に対し、対象者像に合わせて、ハガキ・電話・SMSの方法を使い分けて受診勧奨を行った。【国保年金課】

・校区民児協定例会、8020推進員・食生活改善推進員の育成講座、校区単位の健康まちづくりの取り組みを通して、循環器疾患の予防等に関し特定健診の受診を啓発した。【各区保健こども課】

##### (施策3: 重症化防止)

・特定健診結果からの受診勧奨対象者にLDLコレステロール180mg/dl以上、中性脂肪500mg/dl以上を追加し、受診勧奨を行った。【国保年金課】

・国保重症化予防事業の対象者に対し、保健師や管理栄養士による保健指導や受診勧奨を実施した。【各区保健こども課】

##### (施策4: 推進体制の整備)

・大学と連携し、大学が実施する循環器に関する市民公開講座を、熊本健康アプリを通じて市民に周知した。【健康づくり推進課】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

・健康体重キャンペーン(特定健診結果がBMI18.5~25未満の応募者に賞品を提供する)を実施し、受診と体重の適正化(肥満予防)を促す。【国保年金課】

・各集団健診会場のポスターを作成し、区役所保健こども課の協力のもと、集団健診実施会場近隣校区の施設に掲示し、集団健診の実施率向上をはかる。【国保年金課】

・高血圧の受診勧奨対象者で希望者にPHRと連携できるアプリケーションを活用し、重症化を予防する。【国保年金課】

### (3) 糖尿病対策

#### 【関係団体】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1:発症予防)

- ・日常診療や妊婦検診、節目検診の折に歯周病と糖尿病との関連を啓発する【熊本市歯科医師会】
- ・事業所向けセミナー(出前講座)を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・食生活の見直しを図り糖尿病の予防に関する研修や、運動指導士による実技を取り入れた研修を開催した。【熊本産業保健総合支援センター】

##### (施策2:早期発見)

- ・すこやか食生活改善講習会を開催した。【熊本市食生活改善推進員協議会】
- ・ボランティア定例会において同じ食事を摂取し、各人の血糖の上昇具合を時間ごと測定した。実体験をとおして意識を高め啓発の動機を高めた。【東区代表】

##### (施策3:重症化防止)

- ・各薬局にて特定健診や定期健診の結果を見せて頂き、医療機関受診勧奨や必要な助言を行っている。【熊本市薬剤師会】
- ・収縮期血圧160mmHg以上、拡張期血圧100mmHg以上、空腹時血糖126mg/dL以上もしくはHbA1c6.5%以上、LDLコレステロール180mg/dL以上の医療機関未受診者に受診勧奨を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・糖尿病等をもつ労働者が治療を受けながら働いていくことができる環境づくりを目的とした「治療と仕事の両立支援」について研修を開催。また両立支援相談窓口を開設し、相談対応する。【熊本産業保健総合支援センター】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・イベントを通し、東区民に糖尿病についてのインタビューやアンケートを実施し、健康増進カルタを作成。カルタ大会やイベントを通し、来客に予防についての意識を向上させ啓発を図る。【東区代表】
- ・地域の保健所や商工会等の関係団体と連携し、地域における健康づくり事業(中小企業向け健康セミナー等)を推進する。【全国健康保険協会熊本支部】

## 【行政】

### 1 令和6年度の主な取組概要

#### (施策1:発症予防)

・糖尿病予防教室の実施【各区保健こども課】

・校区民児協定例会、8020推進員・食生活改善推進員の育成講座、校区単位の健康まちづくりの取り組みを通して、糖尿病やその予防等に関する情報提供を実施した。【各区保健こども課】

・幼児健診で、保護者を対象に糖尿病予防の食生活のチラシを作成し、配布した。【西区保健こども課】

・「世界糖尿病デー」に合わせ、本庁舎1階ロビーにて糖尿病予防に関する展示・熊本城天守閣ライトアップを行うとともに、SNS等での情報提供を実施した。【健康づくり推進課】

#### (施策2:早期発見)

・民児協会議等の地域組織、高齢者サロンや子育てサークル、地域のイベント等で特定健診の受診勧奨を実施した。【各区保健こども課】

・幼児健診時等の待ち時間を活用し、啓発動画視聴による健康情報の発信を行った。【西区保健こども課】

・健康相談日を「体を知る日」として設定し、計測を行うことで自身の体を知る必要性を認識してもらい、受診勧奨を行った。【北区保健こども課】

#### (施策3:重症化防止)

・特定健診結果から受診勧奨対象者に空腹時血糖126mg/dl以上、随時血糖200mg/dlを追加し、受診勧奨を行った。【国保年金課】

・生活習慣病重症化予防事業の対象者抽出に糖尿病性腎症重症化予防プログラムを活用した。【国保年金課】

・国保重症化予防事業の対象者に対し、保健師や管理栄養士による保健指導や受診勧奨を実施した。【各区保健こども課】

#### (施策4:推進体制の整備)

・「北区民の血管を守ろうプロジェクト」を実施した。【北区保健こども課】

・「校区単位の健康まちづくり」事例発表会を実施し、地域の特性に応じた健康まちづくりの更なる活性化を図った。【健康づくり推進課】

### 2 令和7年度からの新たな取組

・世界糖尿病デーに合わせ、熊本大学と共催で街頭での啓発イベントを実施する。【健康づくり推進課】

・糖尿病の治療域にある者を対象とし、持続血糖測定器による食事等の血糖値の変動やウェアラブル機器から得られた情報、本人の心拍数等をアプリケーションと連携させ、PHRとして可視化し、保健指導を実施するとともにアプリケーションで健康や生活習慣改善の情報発信により、糖尿病の重症化を予防する。【国保年金課】

・「ヘルシーライフチャレンジ」を実施する。【北区保健こども課】

#### (4) CKD対策

<p><b>【関係団体】</b></p> <p>1 令和6年度の主な取組概要</p> <p>(施策1:発症予防)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日常診療や妊婦検診、節目検診の折に歯周病と糖尿病との関連を啓発し、糖尿病性腎疾患を予防する。【熊本市歯科医師会】</li><li>・事業所向けセミナー(出前講座)を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】</li><li>・事業場の産業保健スタッフ等を対象に、CKDの危険因子である糖尿病や高血圧等に関する研修会を実施した。【熊本産業保健総合支援センター】</li><li>・すこやか食生活改善講習会を開催した。【熊本市食生活改善推進員協議会】</li></ul> <p>(施策2:早期発見)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各薬局にて特定健診や定期健診の結果を見せて頂き、医療機関受診勧奨や必要な助言を行っている。【熊本市薬剤師会】</li><li>・35歳以上の被保険者を対象に、特定健診にがん検診項目を含む「生活習慣病予防健診」を実施した。6年度受診率は65.8%となった。【全国健康保険協会熊本支部】</li><li>・労働安全衛生法に基づく定期健康診断の確実な実施の履行を確保した。【熊本労働基準監督署】</li><li>・熊本県委託事業『令和6年度自然に健康になれる食環境整備に係る「美味しく減塩！県民運動」啓発業務』の実施。啓発チラシの配布と説明を行った。塩分測定器「減塩君」による世帯の汁物の塩分濃度を測定した。(344回、1160人実施)【熊本市食生活改善推進員協議会】</li></ul> <p>(施策3:重症化防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・CKDハイリスク者への受診勧奨を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】</li><li>・食生活の見直しを図り糖尿病からのCKD予防に関する研修や、運動指導士による実技を取り入れた研修を開催した。【熊本産業保健総合支援センター】</li></ul> <hr/> <p>2 令和7年度からの新たな取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・労働安全衛生法に基づく定期健康診断の確実な実施の履行を確保した。【熊本労働基準監督署】</li></ul>
<p><b>【行政】</b></p> <p>1 令和6年度の主な取組概要</p> <p>(施策1:発症予防)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・校区民児協定例会、8020推進員・食生活改善推進員の育成講座、校区単位の健康まちづくりの取り組みを通して、CKDやその予防等に関する情報提供を実施した。【各区保健こども課】</li><li>・「体を知る日」を設定し、血圧測定や体組成測定、血糖測定、骨密度測定などを行い、「チャレンジシート」で予防的な生活習慣の目標を立て、知識の普及や技術の啓発を行った。【北区保健こども課】</li><li>・熊本県腎臓病療養指導士連絡協議会など菅家団体と協働による啓発を行った。【健康づくり推進課】</li></ul> <p>(施策2:早期発見)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・国保重症化予防事業の対象者に対し、保健師や管理栄養士による保健指導や受診勧奨を実施した。【各区保健こども課】</li><li>・生活習慣病重症化予防事業の対象者として、蛋白尿(±)かつ尿潜血(+)以上またはeGFR45以上60未満、蛋白尿(-)かつeGFR45以上60未満を追加し、文書等による受診勧奨を行った。【国保年金課】</li><li>・幼児健診で、妊娠中に尿糖(+)、または尿たんぱく(+ )の保護者(職場健診等の機会がない方)を対象に、尿検査キットを配布した。【西区保健こども課】</li><li>・特定健診・特定保健指導の受診について、様々な機会を捉えて啓発を行った。【健康づくり推進課】</li></ul> <p>(施策3:重症化防止)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・かかりつけ医説明会において、病診連携システム・栄養連携システムの周知を行った。【健康づくり推進課】</li></ul> <p>(施策4:推進体制の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・CKD対策推進会議の対面開催を5年ぶりに再開し関係団体が一堂に介して取組の共有を行った。【健康づくり推進課】</li></ul> <hr/> <p>2 令和7年度からの新たな取組</p> <p>—</p>

### 3 健康になれるコミュニティづくり

成果指標の今回(令和7年度時点判明)と前回の比較

改善	5	維持	0	悪化	1	合計	6	改善率	83.3%
----	---	----	---	----	---	----	---	-----	-------

#### (1) 校区単位の健康まちづくり

<p><b>【関係団体】</b></p> <p>1 令和6年度の主な取組概要 (施策1:健康まちづくりの推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民祭り等に参加し歯科疾患の啓発に努める【熊本市歯科医師会】</li> <li>・東区健軍商店街の健康フェスタに参加し、薬剤師会ブースにて健康やお薬の相談を受けている。【熊本市薬剤師会】</li> <li>・市歯科医師会主催2023歯の祭典に歯科衛生士コーナーを出展、地域住民を対象に歯科啓発を実施した。【熊本県歯科衛生士会】</li> <li>・本市生涯スポーツの振興を図るために親子スポーツ大会を実施している。【熊本市スポーツ推進委員協議会】</li> <li>・校区で実施される健康まちづくりのイベントに協力した。【熊本市食生活改善推進員協議会】</li> <li>・ボランティア会員が、必要とする東区の校区に出向き、高齢者サロンや通いの場、イベント等でフレイル予防・認知症予防のための活動を行った。【東区代表】</li> </ul>
<p>2 令和7年度からの新たな取組</p> <p>—</p>
<p><b>【行政】</b></p> <p>1 令和6年度の主な取組概要 (施策1:健康まちづくりの推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域組織や会議等で健康まちづくり事業の説明や健康課題を共有した。【各区保健こども課】</li> <li>・福祉課主催の西区地域包括ケアシステムのアクションプラン作成に向けた各包括圏域毎の会議に参加し、関係機関と地域の健康課題等の情報交換を行った。【西区保健こども課】</li> <li>・健康まちづくり推進員養成講座を開催した。【東区保健こども課】</li> <li>・健康まちづくり事例発表会・市民講演会を実施し、各区から特徴的な健康まちづくりの取組を1事例ずつ発表いただき、市民全体で共有する機会を設けた。【健康づくり推進課】</li> </ul>
<p>2 令和7年度からの新たな取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ヘルシーライフチャレンジ」事業で、正しい生活習慣の普及のための調査研究を企業と大学と行政で連携し行っている。【北区保健こども課】</li> <li>・令和6年度に実施した健康まちづくり事例発表会・市民講演会の内容を冊子にまとめ、全校区及び区役所等に配布し、今回の発表校区の取組を共有することで健康まちづくりの活性化を図った。【健康づくり推進課】</li> </ul>

## (2) 健康づくりを支えるボランティアの育成・支援

### 【関係団体】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1: ボランティア養成)

- ・運動機能の充実の為に、市民総参加型の熊本市民スポーツフェスターを開催している。【熊本市スポーツ推進委員協議会】
- ・食生活改善推進員養成講座の受講生の開拓や、養成講座での活動の実際の話やグループワークに参加し、行政が行う養成講座に協力した。【熊本市食生活改善推進員協議会】
- ・8020推進員が啓発時に、市民へ推進員の役割や活動内容を説明し、同時に推進員募集チラシを配布し、養成講座の周知を図った。【熊本市8020健康づくりの会】
- ・東区においてイベント・法人訪問、SNS等利用し「健康まちづくり推進員協議会」の募集を行った。入会した新会員の知識技術の向上を図るためイベント等に参加、意識の向上を図った。【東区代表】

##### (施策2: ボランティア支援体制の充実等)

- ・地域における健康増進のための、環境づくりを推進するスポーツ推進委員の資質向上のため年一回研修会を開催している。【熊本市スポーツ推進委員協議会】
- ・行政が開催する食生活改善推進員の研修会等に参加し、推進員がそれぞれ自己研鑽に励んだ。【熊本市食生活改善推進員協議会】
- ・本会主催及び各支部主催のスキルアップ研修会を、推進員の資質維持・向上のために多方面の講師を呼び開催した。【熊本市8020健康づくりの会】
- ・熊本城マラソンで「おもてなし隊」として、ランナーへ味噌汁の配布をした。【熊本市農業協同組合】
- ・士気の維持のためフォローアップ研修を1回/2カ月実施した。【東区代表】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

—

### 【行政】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1: ボランティア養成)

- ・地域において高齢者の積極的な健康づくりや介護予防への取り組みとして「介護予防サポーター」を養成し、ボランティア活動を推進した。【高齢福祉課】
- ・8020推進員養成講座を実施した。【各区保健こども課・健康づくり推進課】
- ・食生活改善推進員養成講座を実施した。【各区保健こども課・健康づくり推進課】
- ・熊本市役所各課および関係機関が実施する出前講座の一覧を作成・周知することで、ボランティア活動を支援している。【生涯学習課】
- ・健康まちづくり推進員養成講座を開催した。【東区保健こども課】

##### (施策2: ボランティア支援体制の充実等)

- ・熊本市8020健康づくりの会活動支援: 推進員が自主的かつ円滑に活動できるように、会議等での助言や、相談支援等を行った。【各区保健こども課・健康づくり推進課】
- ・食生活改善推進員への情報提供及び資質向上を目的とした研修会を5区役所と健康づくり推進課で行った。【各区保健こども課・健康づくり推進課】
- ・健康まちづくり推進員協議会の活動を支援した。(地域における健康づくり活動の支援、活動PR等)【東区保健こども課】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

—

### (3) 企業・大学等の健康づくり活動の促進

#### 【関係団体】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

###### (施策1:職場における健康づくり)

・事業所毎に健診受診率、特定保健指導実施率等の目標値を掲げる健康宣言を推進した。6年度末時点で宣言を行った事業所数は約3,300事業所となった。【全国健康保険協会熊本支部】

・大学で、郷土料理の講習会を実施した。【熊本市食生活改善推進員協議会】

###### (施策2:産学公民の連携による健康づくり)

・大学の学食での食育イベント(野菜計り)等を開催し、若い世代へ食育の重要性を啓発した。【熊本市食生活改善推進員協議会】

・大学や専門学校の学祭において、会のリーフレットを活用し、若い頃からかかりつけ歯科医を持ち、定期的な受診を勧めた。噛むことの重要性を含め、歯と口の健康づくりについての啓発活動を行った。【熊本市8020健康づくりの会】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

—

#### 【行政】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

###### (施策1:職場における健康づくり)

・「食品と健康」について、健康をつくるボランティア医師の会(けんつく会)の支援を受け、職員向け研修を実施した。【中央区保健こども課】

・九州森林管理局での肥満予防の栄養講話及び受診勧奨を行った。【西区保健こども課】

・17社のがん対策企業等連携協定締結企業において、企業等の従業員及びその家族へのがん予防及びがん検診の情報提供を実施した。【健康づくり推進課】

###### (施策2:産学公民の連携による健康づくり)

・大学生対象の健康づくりのワークショップを開催した。【中央区保健こども課】

・東区健康まちづくり推進員協議会、県立大学、企業と連携した健康イベントを実施した。【東区保健こども課】

・正しい生活習慣の普及のための調査研究を企業と大学と行政で連携し行うための話し合いを行った。【北区保健こども課】

・大学、職域と連携し、健康づくりのための食生活について、「食育実践講座」を実施した。【健康づくり推進課】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

・「ヘルシーライフチャレンジ」事業で、正しい生活習慣の普及のための調査研究を企業と大学と行政で連携し行っている。【北区保健こども課】

#### (4) こころの健康づくり

##### 【関係団体】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

###### (施策1:早期発見や啓発等)

- ・熊本産業保健総合支援センターと連携した、同センターの職場のメンタルヘルス相談窓口の周知広報を行った。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・事業所の産業保健スタッフ等を対象に、メンタルヘルスケア関連及びストレスチェック制度導入等の研修会を開催した。【熊本産業保健総合支援センター】
- ・事業場におけるストレスチェックの確実な実施を監督指導した。【熊本労働基準監督署】
- ・「熊本こころの健康アドバイザー制度」の周知と利用勧奨を行った。【熊本労働基準監督署】
- ・学校では、担任や養護教諭等による健康相談を計画的に行うとともに、必要に応じて学校医や学校歯科医、学校薬剤師による健康相談も計画・実施したり、SCやSSWの相談につないだり、外部の専門機関との連携も図るなど、課題の早期発見・対応に取り組んでいる。【熊本市小学校校長会】
- ・自治会等会議、その他イベントへの参加をとおした、障害(精神障害)についての啓発があった :熊本市障がい者相談支援センターウィズ【中央区代表】

###### (施策2:こどもたちのこころの健康)

- ・5年体育科保健領域では、心の健康について学習する。心は発達すること、心と体は密接な関係があること、不安や悩みの対処について学習している。【熊本市小学校校長会】
- ・ウィズカフェ(地域向け啓発イベント)を実施して、近隣の放課後等デイ利用児やスタッフを招待し交流の場を提供した。【中央区代表】
- ・管轄地域のスクールソーシャルワーカー(SSW)を対象とした啓発と連携を行った。:熊本市障がい者相談支援センターウィズ【中央区代表】

###### (施策3:自殺対策)

- ・職場における自殺の予防と対応をテーマとした研修会の実施、並びに自殺予防に関する情報提供を実施した。【熊本産業保健総合支援センター】
- ・希死念慮等のメンタルヘルス相談対応:熊本市障がい者相談支援センターウィズ【中央区代表】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・協会けんぽ熊本支部との事業連携協定に基づきメンタルヘルス対策についてセミナーや周知広報を共同で実施している。【熊本産業保健総合支援センター】
- ・障害者支援センターの広報誌にうつ病に関する記事を掲載し啓発を行う。【中央区代表】

【行政】

1 令和6年度の主な取組概要

(施策1:早期発見や啓発等)

- ・「心の健康相談」を実施し、市民の心の健康の保持増進を図った。【各区保健こども課】
- ・精神的問題や育児不安等を抱える妊産婦に、産科医療機関と連携し妊産中から訪問等の支援を実施した。出産後も産後うつ等の産婦への訪問等を早期に実施し、切れ目のない支援を行っている。【中央区保健こども課】
- ・各校区の自治協・民協等の定例会において「心のケア」に関する相談先を周知した。【西区保健こども課】
- ・民生委員会議において、こころの健康相談を通じた精神疾患の啓発を実施した。【南区保健こども課】
- ・熊本市内の中学校において、エイズ・性感染症に関する出前講座を実施した。【感染症予防課】

(施策2:こどもたちのこころの健康)

- ・こどもの悩みや権利に関する相談に対し、こどもホットラインによる相談対応やNPO法人と連携した24時間365日相談可能なチャット相談を行い、解決に向けて取り組んだ。【こどもの権利サポートセンター】
- ・精神的問題や育児不安等を抱える妊産婦に、産科医療機関と連携し妊娠中から訪問等の支援を実施。出産後も産後うつ等の産婦への訪問等を早期に実施し、切れ目のない支援を行っている。【西区保健こども課】
- ・R6年度からスクールソーシャルワーカーを21人体制で活動している。R6年度のユア・フレンド登録者数225人。【総合支援課】

(施策3:自殺対策)

- ・精神障がい者地域生活移行支援部会等に参加し、情報交換を行った。【中央区保健こども課】
- ・障がい保健福祉ネットワーク連絡会や地域生活移行支援会議等に参加し、情報交換、事例検討会を行った。【西区保健こども課】

2 令和7年度からの新たな取組

—

#### 4 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

成果指標の今回(令和7年度時点判明)と前回の比較

改善	2	維持	0	悪化	3	合計	5	改善率	40.0%
----	---	----	---	----	---	----	---	-----	-------

##### (1) こどもの健康づくり

<p><b>【関係団体】</b></p> <p><b>1 令和6年度の主な取組概要</b>  <b>(施策1:こどもの心身の健やかな成長と生活習慣の確立)</b>          ・乳幼児期の保育・食育に関わる保育士・栄養士・調理師等が一堂に介して学ぶ尚綱乳食育推進シンポジウムを開催した。(1月)【尚綱大学】          ・学校検診、学校保健会の折に歯科疾患についての理解を深めるべく指導を行う【熊本市歯科医師会】          ・市歯科医師会受託事業「小学校歯磨き巡回指導」で、小学校児童を対象にむし歯予防の講話、指導を実施した。【熊本県歯科衛生士会】          ・加盟園保育関係者対象の「食育・アレルギー対応」分野のキャリアアップ研修を実施した。【熊本市保育園連盟】          ・学校は、保護者と連携し、早寝・早起き・朝ごはん等基本的な生活習慣の定着に向けて取り組んでいる。【熊本市小学校校長会】          ・くまもと食育塾の坂本良子氏による講演会「子どもの体とところを育てる気のある食事」を植木小で開催。古典医学に基づく「食は薬」の考え方を基に、朝食の大切さや五味のバランス、発酵食品・旬の食材の活用法を学んだ。【熊本市PTA協議会】          ・こどもの食育推進ネットワークにおいて、保育園等の施設と連携し、食育推進のためのイベント等に協力した。【熊本市食生活改善推進員協議会】          ・地域の子育てサークルや、保育園・小中学校での歯みがき教室などで、子どもの身心の健康は口の健康からと、むし歯や歯周病予防、歯並び・顎の発達や肥満の予防にも噛むことは大事だと、重要性を伝えた。【熊本市8020健康づくりの会】          ・「あぐりキッズスクール」を開催し、小学生と保護者を対象に食や農の大切さを体験してもらった。【熊本市農業協同組合】</p> <p><b>(施策2:母子の健康)</b>          ・地域の子育てサークル等でおやつ提供や、乳幼児期の食生活について話を行った。【熊本市食生活改善推進員協議会】          ・妊娠以前から、かかりつけ歯科医を持ち、定期的な受診を呼びかけるリーフレットを活用し、母子や家族の健康増進に関する知識の啓発を行った。【熊本市8020健康づくりの会】</p>
<p><b>2 令和7年度からの新たな取組</b>          ・小学校高学年児童を対象とした、健康づくりの啓発媒体を作成し、市町の教育委員会と連携した取組みを推進すべく検討・調整を行っている。【全国健康保険協会熊本支部】</p>

## 【行政】

### 1 令和6年度の主な取組概要

(施策1:こどもの心身の健やかな成長と生活習慣の確立)

・区・校区子育て支援ネットワーク、学校保健委員会等において、こどもの生活リズム等について情報を共有した。【各区保健こども課】

・子育て応援アプリを導入し、月齢に応じた健康情報や居住地域の子育て支援情報等の提供を行う。【こども支援課】

・熊本市結婚・子育て応援サイトにおいて、親子にやさしいお出かけマップや子育て応援団体によるイベント等の子育てに役立つ情報を発信した。【こども政策課】

・「健康手帳」と「生活習慣改善啓発パンフレット」を教育委員会が作成している。各学校に健康手帳及び生活習慣改善啓発パンフレットを配布し、肥満度20%以上の児童生徒や保護者等に保健指導を行うよう周知している。【健康教育課】

・生活リズムや感染症予防、健康に関する情報について、「ほけんだより」や「食育だより」を発行し、保護者啓発を行った。【保育幼稚園課】

(施策2:母子の健康)

・親子(母子)健康手帳交付時に早産予防および妊娠期の異常の早期発見・対応についての保健指導を行い、妊婦健康診査受診票を交付して定期健診の受診勧奨を行う。【こども支援課・各区保健こども課】

・熊本市役所各課および関係機関が実施する出前講座の一覧を作成・周知することで、子どもの健康や子育てを支援している。【生涯学習課】

---

### 2 令和7年度からの新たな取組

—

## (2) 女性の健康づくり

### 【関係団体】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

(施策1:女性特有の疾患についての啓発)

- ・事業所向けセミナー(出前講座)を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・事業場の産業保健スタッフ等を対象に、女性の健康問題に関する研修会を実施した。【熊本産業保健総合支援センター】
- ・講座等の機会に、健診の受診率等について啓発する。【熊本市食生活改善推進員協議会】

(施策2:骨粗鬆症についての啓発)

- ・被扶養者を対象とした特定健診の集団健診において、骨密度検査を実施した。(一部会場では無料オプションで実施)【全国健康保険協会熊本支部】
- ・会員も高齢であるので、まずは会員への骨粗鬆症の予防と転倒等への注意を呼びかける。また講習会等の参加者への骨粗鬆症の啓発と転倒等の注意を呼びかける【熊本市食生活改善推進員協議会】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

—

### 【行政】

#### 1 令和6年度の主な取組概要

(施策1:女性特有の疾患についての啓発)

- ・校区民生委員児童委員協議会定例会、8020推進員・食生活改善推進員の育成講座、校区単位の健康まちづくりの取組等を通して、骨粗鬆症の予防等に関する情報提供を実施した。【北区保健こども課】

(施策2:骨粗鬆症についての啓発)

- ・幼児健診で、保護者を対象に骨粗しょう症予防の食事に関する情報提供を実施した。【西区保健こども課】
- ・地域における骨粗鬆症予防の啓発・骨密度測定の実施した。【東区保健こども課】
- ・離乳食教室や子育てサークル等で若い世代の女性に向けて骨粗しょう症予防についての啓発を行った。【南区保健こども課】
- ・「体を知る日スペシャル」として骨密度測定を行い、生活習慣の指導や受診勧奨を実施した。【北区保健こども課】
- ・骨密度測定実施医療機関一覧作成し、ホームページでの公開など周知啓発を行った。【健康づくり推進課】

#### 2 令和7年度からの新たな取組

—

### (3) 働き盛り世代の健康

#### 【関係団体】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

###### (施策1:若い世代からの健康意識の醸成)

- ・節目検診を通して働き盛り世代の健康増進を図る【熊本市歯科医師会】
- ・県歯科医師会と連携、協会けんぽスモールチェンジ生活支援プログラムにおいて、歯周病の最大のリスク因子である喫煙について、生活習慣病予防を目的とした歯科保健指導のなかで、禁煙指導を実施した。【熊本県歯科衛生士会】
- ・行政、関係団体とのイベントなどで、口の健康は全身の健康につながることを会のリーフレットを活用し、かかりつけ歯科医を持ち、定期的な受診で歯周病予防やむし歯予防などの健康に関する啓発を行った。【熊本市8020健康づくりの会】

- ・イベント等で体力測定を行い、体力の維持増進を図る為の説明を行い、健診につないだ【東区代表】

###### (施策2:生活習慣病の早期発見・発症予防)

- ・熊本商工会議所等と連携し、会報誌への健診受診の記事を掲載した。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・事業所毎に健診受診率、特定保健指導実施率等の目標値を掲げる健康宣言を推進した。6年度末時点で宣言を行った事業所数は約3,300事業所となった。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・定期健康診断結果を反映した生活習慣病予防等の健康保持増進を指導した。【熊本労働基準監督署】
- ・事業場の産業保健スタッフ等を対象に、生活習慣病に関する研修会を実施。また、50人未満の事業場については地域産業保健センターより健康診断後の有所見者に対する医師の意見聴取や保健指導を実施する。【熊本産業保健総合支援センター】

###### (施策3:働き盛り世代のこころの健康)

- ・熊本産業保健総合支援センターと連携した同センター相談窓口の周知広報を行った。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・「熊本こころの健康アドバイザー制度」の周知と利用を勧奨した。【熊本労働基準監督署】
- ・事業場の産業保健スタッフ等を対象に、メンタルヘルス対策に関する研修会や情報提供を実施、また事業場からの要請による個別訪問を実施し若年労働者向けのメンタルヘルス対策の教育や管理監督者向けに体制づくり、部下のメンタル不調に対する予防法等のメンタルヘルス対策の教育支援を実施した。【熊本産業保健総合支援センター】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・熊本市中学校家庭科教員を対象に郷土料理の講習会を実施する。【熊本市食生活改善推進員協議会】

#### 【行政】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

###### (施策1:若い世代からの健康意識の醸成)

- ・地域組織会議や地域イベント等で健康づくりの啓発・健康相談を行った。【各区保健こども課】
- ・熊本市役所各課および関係機関が実施する出前講座の一覧を作成・周知することで、生活習慣病予防を支援している。【生涯学習課】
- ・企業等の従事者等(働き世代)を対象に口腔ケア及び生活習慣病等に関する啓発事業(講話、歯磨き指導等)を実施。【南区保健こども課】
- ・「熊本市北区発！農家めしプロジェクト」として、北区の農家の方に野菜レシピを紹介してもらい北東部農業振興センター、植木まちづくりセンターと連携し野菜の普及及び摂取促進の啓発を図った。【北区保健こども課】
- ・CKD対策推進会議にて保険者・民間企業等での取組を共有し、働き盛り世代への健康に関する普及啓発の促進を図った。【健康づくり推進課】

###### (施策2:生活習慣病の早期発見・発症予防)

- ・地域における特定健診・がん検診の啓発・受診勧奨を行った。【各区保健こども課】
- ・九州森林管理局での栄養講話の実施及び健診受診の勧奨を行った。【西区保健こども課】

###### (施策3:働き盛り世代のこころの健康)

- ・心の健康相談を1回/月実施した。(精神科医による予約制の個別の面接相談等)【各区保健こども課】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・「ヘルシーライフチャレンジ」事業で、40歳未満の方へ正しい生活習慣の普及のための調査研究を企業と大学と行政で連携し行っている。【北区保健こども課】
- ・市民へのこころの健康の啓発として、講演会の開催やパンフレット配布、市政だより、ホームページを活用した啓発、市民へのこころの健康づくり講演会を実施した。【こころの健康センター】

#### (4) 高齢者の健康づくり

##### 【関係団体】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1: 高齢者の健康づくり)

- ・専門職として、歯と口腔の健康維持、改善に対して助言を行う。【熊本県歯科衛生士会】
- ・歯の祭典などのイベントで技工物の相談を通じてメンテナンス方法などのアドバイスを実施した。【熊本市歯科技工士会】
- ・健康活動等を通し、エビデンスに基づいた効果的なフレイル予防や認知症予防等の介護予防の充実と推進を図る【熊本市地域包括支援センター連絡協議会】
- ・事業所向けセミナー(出前講座)を実施した。【全国健康保険協会熊本支部】
- ・事業場の産業保健スタッフ等を対象に、50歳を超えてからの健康づくりや転倒リスク回避のための強化法、健康不調を予防するセルフケアのやり方等の研修を実施した。【熊本産業保健総合支援センター】
- ・地域の高齢者サロンでの食事の話や男性料理教室等を開催し、食育を推進した。【熊本市食生活改善推進員協議会】
- ・地域での高齢者サロンや老人会などで、口の健康は全身の健康につながることを伝え、唾液腺マッサージや口の体操を行った。よく噛むことで口や舌の口腔機能向上により、元気で楽しい生活をおくれることを伝えた。【熊本市8020健康づくりの会】
- ・JA熊本市管内、13グループによるミニデイサービスを行った。【熊本市農業協同組合】
- ・ささえりあ帯山が校区、町内とともに地域サロンなどで生き生き百歳体操を実施した。【中央区代表】
- ・高齢者サロン、通いの場、イベント等で定期的に体操や体力測定を行い、社会のつながりの必要性について説明した。【東区代表】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・短期集中予防サービスを開始し、介護予防に寄与する【熊本市歯科医師会】
- ・医療機関や事業所専門職種と連携し、サロンや通いの場での健康づくりや介護予防講話にて、健康づくり・介護予防を推進する。【熊本市地域包括支援センター連絡協議会】
- ・地域の高齢者へ、行政との協力のもと一般介護予防事業や地域支え合い型サービスの利用促進と通いの場の立ち上げ支援及び、地域の担い手の促進を図った。【熊本市地域包括支援センター連絡協議会】
- ・自立支援型地域ケア会議や課題型地域ケア会議にて、地域課題の抽出から対応の検討による地域包括ケアシステムの深化にて地域力の向上を図った。【熊本市地域包括支援センター連絡協議会】

##### 【行政】

##### 1 令和6年度の主な取組概要

##### (施策1: 高齢者の健康づくり)

- ・高齢者の転倒・骨折を予防するため、自宅でも取り組める運動や口腔、栄養、薬剤に関する情報を掲載した「コツコツ身(巳)になる！運動手帖-転倒・骨折予防編-」を作成し、配布した。【高齢福祉課】
- ・高齢者サロン等で、介護予防やロコモ等の健康教育を実施した。【中央区保健こども課】
- ・市民向けのセミナーを開催し、自立支援・重度化防止の啓発を行った。【介護保険課】
- ・熊本市役所各課および関係機関が実施する出前講座の一覧を作成・周知することで、高齢者の健康・介護予防を支援している。【生涯学習課】
- ・河内・芳野校区のローソン移動販売車にたんぱく質摂取を促す啓発ステッカーを貼り、高齢者の低栄養予防の啓発を実施した。【西区保健こども課】
- ・地域における介護予防・ロコモティブシンドローム予防・フレイル予防を啓発した。【東区保健こども課】
- ・高齢者サロン等で、介護予防やロコモ等の健康教育を実施した。【南区保健こども課】
- ・校区民生委員児童委員協議会定例会等の会議、校区単位の健康まちづくりの取組等を通して、要介護状態にならないための生活習慣病予防について啓発した。【北区保健こども課】

##### 2 令和7年度からの新たな取組

- ・ロアツ熊本が実践しているトレーニングを参考に開発した運動プログラムを活用した健康教室について、参加対象年齢を「50歳以上」から「40歳以上」に引き下げた。【高齢福祉課】